

製品説明書

玄々化学工業株式会社

品名	moku ピュアクリヤー もくめーる	F☆☆☆☆
品番	UC-87-P	
適用塗装機	刷毛、スプレー	

塗 料 の 種 類	環境配慮型 2液型ウレタン樹脂塗料			
特 徴	・ 耐水性、耐薬品性に優れるクリアーで木質素材との密着性が良く、木材の寸法安定性に寄与する。 ・ 高光沢な仕上がり感が得られる。 ・ 柔軟性、硬度のバランスのとれた性状を有する。			
標準配合比 及び 可使時間		15℃以下	15～20℃	25℃以上
	主 剤 UC-87-P	100	100	100
	硬化剤 CB-189	50	50	50
	うすめ液 TU-**-P	50～75	50～75	50～75
	可使時間	8時間	6時間	4時間
※主剤に硬化剤を混合後、可使時間を過ぎた塗料は使用しないで下さい。 高温時(液温が高い場合)は可使時間が短くなるので注意して下さい。				
標準塗布量	80～100g／㎡ (希釈配合塗料 1回塗りあたり)			希釈前: 53～75g／㎡(1回塗りあたり) 最大塗り回数＝2回
乾 燥 時 間 (数値は標準値です)		10℃	20℃	30℃
	指 触 乾 燥	20～25分	15～20分	10～15分
	上 塗 り 可 能	8時間以上	8時間以上	5時間以上
用 途	屋内木製品の白木地仕上げや淡色系の着色仕上げ、耐候性の必要な屋外など			

<注意事項>

●引火性の液体です。有機溶剤中毒の恐れがあります。●可燃性ですので火気のある場所での使用、保管は絶対に避けて下さい。●うすめ液は「ピュアうすめ液(各季節用)」を使用して下さい。また、高温多湿時などにブラッシング現象が発生する場合はリターダー(TU-39)を10%ほど加えて下さい。●塗装時に使用した道具はシンナーなどでよく洗浄して下さい。●初めて本製品をご使用される場合には、必ず目立たない場所で試し塗りを行って下さい。●他社製品との併用についても同様に試し塗りを行って下さい。併用での不具合については、一切の責任を負いかねますのでご了承下さい。●本来の用途以外には使用しないで下さい。●塗料の貯蔵は5℃以上、35℃以下で保存して下さい。●塗料使用後は必ず密栓をし、冷暗所(凍結しない場所)に保管して下さい。●使用前には塗料を十分攪拌してから使用して下さい。●塗布量および乾燥時間は、素材の種類や気温・湿度などにより異なるので目安として下さい。●塗布量が多過ぎると乾燥が著しく遅くなり、ツヤムラ・乾燥不良の原因になりますので注意して下さい。また、塗布量が少な過ぎると塗料の性能を十分に発揮することができない場合があります。●塗装前に、素材の汚れ、ヤニ、ワックスなどを除去してから塗装して下さい。●旧塗膜を十分に取り除いて下さい。他の塗料が既に塗装してある面には必ず試し塗りして下さい。●5℃以下での使用は避けて下さい。また、雨、雪の日や湿度が80%以上の日は塗装を避けて下さい。(乾燥時間が著しく遅くなります。)●木材の乾燥が不十分な場合、塗膜の性能を十分に発揮することができない為、木材の含水率を20%以下に調整してから塗装して下さい。●南洋材系堅木などの硬質材は高密度であり、塗料が浸透しにくい為、塗装の際は注意して下さい。●下地が十分に乾燥していない状態で塗装した場合、仕上がりに影響が出る可能性があります。また、塗装後も同様に水などの影響が考えられる場合は注意して下さい。●取り扱い作業は火気の無い所で行なって下さい。●どのような場合でも換気に十分注意して下さい。蒸気・ガスを吸い込んで気分が悪くなった場合は空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の処置を受けて下さい。●使用中は手袋などをして皮膚に付かないようにして下さい。●使用後は手洗い(うがい)をして下さい。●子供の手の届かない所に保存し、誤飲、誤食しないように注意して下さい。●植物や動物に掛からないように注意して下さい。●製品の取り扱い中はできるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて有機ガス用防毒マスク、または送気マスク、保護手袋、前掛けなどを着用して下さい。●飲まないで下さい。もし、誤って飲み込んだ場合には、直ちに医師の処置を受けて下さい。●目に入らないように注意して下さい。目に入った場合には直ちに大量の水で洗い、医師の処置を受けて下さい。●皮膚に付いた場合には石鹸で水洗いをして下さい。●容器からこぼれた場合には布で拭き取り、水を張った容器に保管して下さい。●塗料の付着したウエス、塗料カス、研磨粉、スプレーダストなどは廃棄するまで水に浸け置きして下さい。●火災の場合は、消火に炭酸ガス、泡または粉末消火器を使用して下さい。●燃料には使用しないで下さい。●中身を使い切ってから廃棄して下さい。●使用前には缶、カタログ、見本帳などの取り扱い注意事項を必ず読み厳守して下さい。●製品の取り扱いに当たっては、安全データシート(SDS)に従って下さい。●製品は性能の改善の為に予告無く仕様を変更することがあります。

<廃棄方法>

●各自治体の廃棄物処理条例に準じて廃棄して下さい。●水路や下水道には流さないで下さい。